

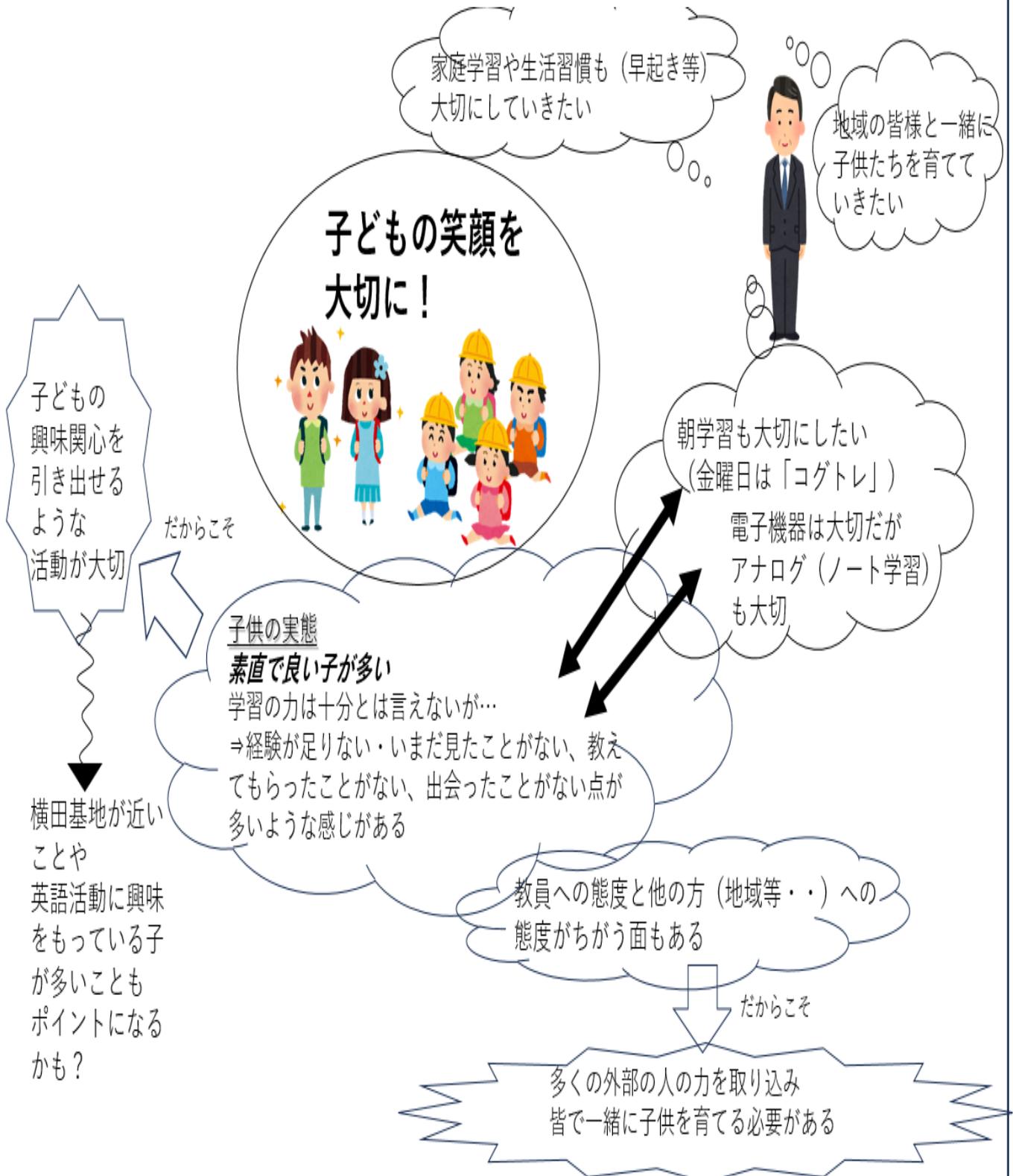
令和6年度第1回 羽村市立武蔵野小学校コミュニティ・スクール委員会会議録

1 日 時	令和6年5月29日（水曜日）午後5時00分
2 場 所	羽村市立武蔵野小学校 会議室
3 出席者	<p>会長 大橋 徳久（西東京リサイクルセンター 取締役） 校長 府金 博之</p> <p>副会長 山田 竜也（羽村市立武蔵野小学校 PTA 前会長） 副校長 川上 功一</p> <p>委員 松崎 博満（エコネットはむら 会長）</p> <p>山本 一代（チューリップ保育園 理事長）</p> <p>推進委員 松原 邦宜（㈱ミタカロジスティクス 取締役） (敬称略)</p>
4 欠席者	無し
5 議題	<p>(1) 羽村市立武蔵野小学校コミュニティ・スクール委員会の 会議の公開に関する定めについて</p> <p>(2) 会議録の作成及び公表について</p> <p>(3) 令和6年度武蔵野小学校経営について</p> <p>(4) 武蔵野小学校経営方針を基本としたコミュニティ・スクール委員会の あり方について意見交換及び協議</p>
6 傍聴者	無し
7 配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・源流（177号・178号）（資料A） ・羽村市立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則（資料B） ・羽村市武蔵野小学校コミュニティ・スクール委員会の会議の公開に関する定め（資料C） ・パンフレット「はむらのコミュニティ・スクール」（資料D） ・令和6年度武蔵野小学校 学校要覧（資料E） ・令和6年度武蔵野小学校 教育課程（資料F） ・令和6年度武蔵野小学校 学校経営グランドデザイン（資料G）
8 会議の内容	<p>(1) 羽村市立武蔵野小学校コミュニティ・スクール委員会の 会議の公開に関する定めについて 校長より全ての項目を説明した後、各委員より確認したい点を出し合い、全委員が 本内容を了解した（疑問点は無し）。</p> <p>(2) 会議録の作成及び公表について 会議録は推進委員（松原邦宜）が作成し、公開していくことを全委員が了解した。</p> <p>(3) 令和6年度武蔵野小学校経営について</p> <p>(4) 武蔵野小学校経営方針を基本としたコミュニティ・スクール委員会の あり方について意見交換及び協議</p> <p>(3) 及び (4) の内容については以下の通り</p>

大切なポイント

- ・中心になるのは“子供”である。
- ・校長を中心とした教職員集団を支えていく。(教職員の大きな負担にならないようにする)

(協議の概要) 校長の経営方針を確認し、各委員から率直に意見交換を行った。
各委員の思いや考えをフリートーク形式で出し合った。



大切なポイント

- ・中心になるのは“子供”であることを忘れない。
- ・子供の為の活動が長く持続していけるような体制を考えていく。

(協議の概要) 子供のためになることを、大きな負担なく持続していくためには、という視点で話し合いを進めた。



学校の中だけでは子どもの更なる成長は
厳しい面がある。

社会とのつながりを
増やしていこう！

かくれた人財は
たくさんいるはずだよ！

教職員がどんなことを
手助けしてもらいたいと
考えているのかを
知りたい！

学校に協力したい気持ち
を持っている人は案外
多い！

何をすべきか？

学校の教育活動を支えるために、社会との接点を増やすために、誰とも豊かなコミュニケーション能力を
発揮できる子供の成長のために、外部人財を増やし、学校からの要請にいち早くこたえていけるような
武蔵野小人財バンクを構築していきたい。

- ・ 一步一步…あせらず
- ・ 組織づくり
- ・ どのようにとりまとめるか。呼びかけ（募集）の方法は？
- ・ 誰を窓口にするとスムーズに進むか

次回のコミュニティ・スクール委員会までの課題

コミュニティ・
スクール委員



かくれた外部人財をいかに集め
組織化していくと良いか。
自分のまわりの環境を考慮しながら
考えてみる。

武蔵野小学校教職員



学校の教職員はどんなことを
手助けしてもらえるとありがたいと
思っているのかを把握する
(アンケート)

- ◎ 第2回コミュニティ・スクール委員会では、この二点について協議を
深め、ぼんやりでも良いので具体的に進むべき方向性について見通し
がもてるようにしたい
(放課後チャレンジ教室の様子についても見学する)